



年度の後半に入って

校長 大柄 洋樹

10月に入り、山々に初冠雪の便りが届くなど、季節は秋から冬へ移っていることを感じるようになりました。学校では、後期の生徒会活動へ移行を始めています。これまで3年生が中心となって取り組んできた生徒会活動を、2年生が引き継いで活動をするようになります。今月12日には後期生徒総会を行い、今後の生徒会活動について全校生徒で確認をしたところです。論議の中では、具体的な活動方法についての質問がなされたり、活動に要望が出されたりするなど、生徒会活動への関心の高さが感じられました。私から見ても楽しみな活動が多く、生徒にとってやりがいのある活動になりそうです。

さて、今月は1年生が職場見学を2日間に渡って体験し、2年生は1日職場体験を27日に行います。美瑛町では、生徒一人一人が将来の職業意識を高めるキャリア教育に力を入れています。将来の職業に直結はしないでしょうが、働くということを身近に感じることでできる体験となりました。3年生は、13日には入試に近い内容の2度目の学力テストを終え、既に進学に向けての準備を進めています。来月中旬には、受検する高校を決める段取りです。今月はどの学年にとっても、将来を考える重要な時期となりました。

先日、美馬牛小学校の授業を参観してきました。小学校では複式の授業を行っているので、児童は自分たちが話し合っただけで学習を進める場面があります。ですから、話し合っただけで学習する習慣が小学校で身に付いています。小学校の教科書には、課題や取り組み方が示されており自分たちで学習を進めることができる構成となっています。一方、中学校の教科書は自分たちで学習を進める前提で編集はされていません。小学校で身に付けた力を、どう中学校で活かしていくかについて考えさせられた機会となりました。来年度より美馬牛小学校と美馬牛中学校は小中一貫教育へ移行します。1.3 km離れた立地条件、小学校と中学校の文化の違いや、学習内容の難易度の違いなど小中一貫教育を進める上で課題は山積しています。ですが、中1ギャップの解消や9年間で地域の子どもを同じ目標に向かって育てていくことを目指して行きたいと思います。

学校評価を受けて

項目ごとの結果は、先月号にグラフでお知らせしました。結果を受けての取組等につきまして、下記のとおりお知らせします。

結果	項目名	今後に向けて
成果が得られた 生徒・保護者とも 4.0 以上	○教師力の向上 ○満足感	・先生方一人ひとりがわかりやすい授業を心がけている姿が生徒や保護者に伝わっており、満足感にも繋がっていると思われる。先生方の負担感にも気をつけながら、今後も継続したい。
課題がある いずれか 3.0 未満	○目指す学校像 ○小中一貫教育 ○家庭学習の習慣化 ○道徳的实践力 ○道徳的価値深化 ○満足感	・小中一貫教育の推進に向けて、美馬牛小学校と共通理解を図り、具体的取組を進めていく。 ・道徳に関する2項目は、清掃活動が中止になり、目に見えるものがなかったことが低評価に繋がったと考える。 11月にボランティア活動(街頭募金)を予定しており、評価の向上が見込まれる。
評価に大きな差 生徒と保護者の差が 1.0 以上	○道徳的实践力 ○道徳的価値深化	・「特別の教科 道徳」の着実な実践を積み重ね、改善に努める。
その他	○学校だよりの校外掲示 ○アンケートを紙で	・今後小学校等と相談しながら改善したい。 ・希望により対応したい。

代替わりの時期を迎えて

今年度も折り返し点を過ぎ、生徒会や学級の役員等も後期のメンバーになりました。生徒総会(写真左)で新しい取組が提案されるなど、意欲的な姿が見られます。また、1年生は職場見学に出かけ(写真右)、働くことについて考える機会となりました。この調子で、美馬牛中のよきDNAを受け継いでくれることを願っています。



道教委発行「学校と家庭が協力した『いじめ対応』について」を一読いただければ幸いです。



11月の主な行事予定

1日(火) 全校集会	14日(月) 3年三者懇談 1・2年懇談日(～16日)
3日(木) 文化の日	18日(金) 美瑛町教育研究大会(午前授業)
4日(金) 第2回漢字検定	23日(水) 勤労感謝の日
7日(月) 職員会議(午前授業)	28日(月) 1・2年期末テスト(～29日)
9日(水) ボランティア活動(街頭募金)	29日(火) 児童生徒作品展(～12/11)
10日(木) 全学年学力テスト 常任委員会	

※本通信は、個人情報保護の観点から、ご家庭でのみお読みください。生徒用端末からもご覧頂けます。